# STEP 5 コンテンツの新規作成

①編集モードで、「フォルダボタン」をタップし、 ダイアログの [新規ファイル] をタップします。

②作成する画面の"縦向き" "横向き" を選択します。

③<マスターページ>が表示されます。 このページで、再生モード時に手書きアニメーションにしない部分を Surfaceペンを使い、書き込みます。

例) "メニュー" "本日のおすすめ" などのタイトルや、枠線などを記入。

④[レイヤー送りボタン] (カウントアップ) をタップします。

「マスターページ」で書かれたものが薄く表示された「1/5ページ」が表示されます。 このページで、再生モード時に手書きアニメーションにしたい部分を Surfaceペンを使い、書き込みます。

例) "メニュー" の内容などを記入。

⑤[再生ボタン]を押し、コンテンツを再生します。

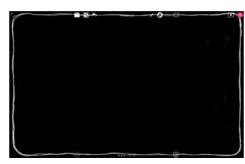
○編集モード時に[速度調整ボタン]から、 再生速度や待機時間を設定できます。

○1~5ページそれぞれに書き込んだ 手書きアニメーションが、順次再生されます。

⑥[フォルダボタン]を押し、作成したコンテンツを保存します。 保存の操作は、Windowsの仕様に基づいています。



フォルダボタンのダイアログ



マスターページで記入された枠線



1/5ページで記入された文字



再生中



■ デスクトップ へ 図 最近表示した場所 保存(S) キャンセル

フォルダボタンのダイアログ フォルダボタンのダイアログ

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 ライティング事業部 店舗商品グループ Space Player 推進チーム 〒571-8686 大阪府門真市門真1048 TEL (06) 6908-1131 (代表)

© Panasonic Corporation 2015 本書からの無断の複製はかたくお断りします。 このカタログの記載内容は2015年8月現在のものです。

## **Panasonic**

Space Player 専用ソフト

# チョークアートメーカー マニュアル



本マニュアルは、Microsoft Surface Pro 3 を 使った、Space Player用ソフト 「チョークアートメーカー」のセットアップと 使用方法を説明するものです。 Space Player設置などの手順は、 「Space Player簡単セットアップマニュアル」を ご参照ください。



Surface Pro 3 には、あらかじめ [Wireless Manager mobile edition 6.3]

[チョークアートメーカー]を インストールしておきます。



①Space Player の電源を入れます。

②Space Player リモコンの [Panasonic APP] ボタンを押します。

③ [メニュー]  $\longrightarrow$  [ネットワーク]  $\longrightarrow$  "オフ" を選択します。 ├→[無線LAN] ─→ "S-DIRECT" を選択します。

L→[プロジェクター名変更] に表示された、 プロジェクター名を確認します。





## Surface Pro 3の設定

①Surface Pro 3の「電源ボタン」を押し、起動します。

② [スタート画面] → [PC設定 □] → [PCとデバイス] → [ディスプレイ] から、解像度を "1280×800" に設定します。 (図1)

③Surface Pro 3本体の右中央にある [Windowsボタン 💶 ] をタップし [スタート画面]に一度戻り、[デスクトップ]をタップし、 [デスクトップ画面]を表示します。

④ [デスクトップ画面] から [Wireless Manager mobile edition 6.3 ダブルタップし起動します。

⑤起動すると、[かんたん接続] が開き、Space Playerが検索されます。 検索された中から、ステップ①で確認したプロジェクター名を選択し、 タップします。(図2)

⑥ダイアログが表示されるので、"使用する"のボタンをタップします。(図3)

⑦ [ ▶ ] のボタンをタップします。(図2 赤枠)

®Space PlayerにSurface Pro 3の画面が投写されます。



Surface Pro 3 スタート 画面



(図1) PCとデバイス 画面



(図2) Wireless Manager 画面

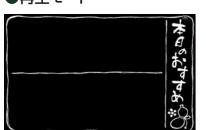


## STEP チョークアートメーカーの起動~新規作成準備

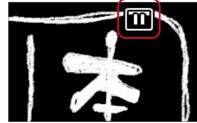
① [デスクトップ画面] から [kokubanStand \_\_\_\_\_] のアイコンをダブルタップし、アプリケーションを起動します。

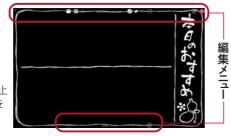
②起動直後は、自動的に "再生モード" となります。画面をタップすると右上に [一時停止ボタン アントート ] が表示され、 [一時停止ボタン ]をタップすると再生が停止し、"編集モード"になります。

#### ●再生モード



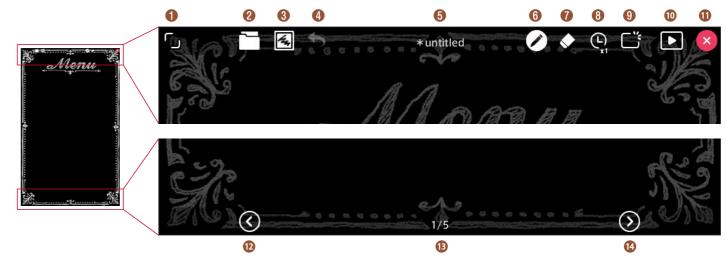
### ●再生モード(画面タップ時)





●編集モード

### 編集用メニューアイコンの説明



※上記 "編集用メニュー" の画面表示は縦向きのものです。

#### 1全画面ボタン

編集用メニューアイコンが消え、画面全体が表示されます。

#### 2フォルダボタン

新規ファイルを作ったり、データを保存することができます。

### ❸テンプレートボタン

テンプレートを 選択できます。





#### 4 アンドゥボタン

1回前のアクションに戻ります。

**⑤ファイル名表示**(未保存時は行頭に\*表示) 現在作業中のファイル名が表示されます。

#### 6チョーク選択ボタン

書〈太さ、色を 選べます。



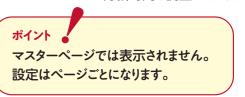
#### ●黒板消しボタン

消す太さを 選べます。



#### ②速度調整ボタン

手書きアニメーションの再生速度と、次の アニメーションまでの待機時間を調整できます。



#### 

現在表示されているページを消去します。

#### □再生ボタン

手書きアニメーションを再生します。

#### ⑪閉じるボタン

アプリケーションを終了します。

### **⑫レイヤー送りボタン**(カウントダウン)

前のレイヤーへ送ります。

### **13現在レイヤー表示** (マスターページ・1~5) 現在表示されているレイヤーです。

マスターページは再生時には背景になり、 1~5ページは手書きアニメーションになります。

#### **個レイヤー送りボタン**(カウントアップ)

次のレイヤーへ送ります。